

医療情報学	2年・前期	1単位 30時間	教授 豊田修一
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310472

1. 授業のねらい・概要

医療情報学のもつ多様性（情報技術分野，医療情報システム分野，医療分野）と情報機器の安全な使用法（特にセキュリティ関連）を理解することを目的とし，各分野における基本的事項について教授する。その上で，それぞれの分野が有機的につながっていることも教授する。

2. 学修の到達目標

1. 医療の情報化の目的・概要・特性について説明できる。
2. ネットワークやセキュリティの基礎を理解し，情報機器を安全に使用できる。
3. 代表的な医療情報システムの機能・有効性について説明できる。
4. 個人情報保護や医療情報の標準化について理解する。

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが，学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画（講義）・・・（講義）（演習）（講義・演習）（実習/実技）のどれかを記入する

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	Society5.0 と医療	講義	予習： ネットで Society5.0 を調査 復習： 医療におけるデータ活用を調査	豊田修一
2	コンピュータの基礎	講義	予習： テキストの範囲を読む 復習： コンピュータ技術の現状をまとめる	豊田
3	情報セキュリティ	講義	予習： テキストのセキュリティを読む 復習：	豊田
4	情報セキュリティの確保	講義	予習： ネットでセキュリティの確保を調査 復習： セキュリティ確保の意義をまとめる	豊田
5	医療情報の特性	講義	予習： テキストの医療情報特性を読む 復習： 時系列性、守秘性をまとめる	豊田
6	医療情報システムの特性	講義	予習： テキストのシステム特性を読む 復習： 24 時 365 日間稼働の背景をまとめる	豊田
7	オーダエントリシステム	講義	予習： テキストのオーダエントリシステムを読む 復習： オーダエントリシステムの機能についてまとめる	豊田
8	部門システム	講義	予習： テキストの部門システムを読む 復習： 検査部門システムについてまとめる	豊田
9	電子カルテシステム	講義	予習： テキストの電子カルテシステムを読む 復習： 電子カルテシステムの利点をまとめる	豊田
10	地域医療ネットワーク	講義	予習： テキストの地域医療ネットワークを読む 復習： あじさいネットについてまとめる	豊田
11	データの見せ方	講義	予習： 情報視覚化を読む 復習： 視覚化の意義をまとめる	豊田
12	医療情報倫理	講義	予習： テキストの医療情報倫理を読む 復習： ほぼくラテスの誓いについてまとめる	豊田
13	個人情報保護法	講義	予習： ネットで個人情報について調査 復習： 医療における個人情報保護をまとめる	豊田

14	システムの安全管理	講義	予習：テキストのシステム管理を読む 復習：システム管理の意義をまとめる	豊田
15	まとめ	講義	予習：講義全体を振り返る 復習：医療情報と看護についてまとめる	豊田

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）70%，積極性・提出物30%で、総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：権沢一之，豊田修一：医療情報学入門第2版，共立出版，978-4-32012431-8.

参考文献：1) 杉本真樹「ITが医療を変える」アスキーメディアワークス 978-4-04886217-2.

2) 日本医療情報学会：新版 医療情報 医学・医療編，篠原出版.

その他適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲および、事前事後学修（学修課題）について最低1時間の予習及び復習を行うこと。

8. 受講上の留意事項

なし。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験のフィードバックは終了後口頭にて解説を行う。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

企業におけるシステム技術者としての実務経験を活かして講義を行う。